けてもらったが、役職がら各種



平成 6 年 (1994) 10月 1 日発行

東京都新宿区西新宿7-4-3升本ビル 東京美装興業株式会社内 東京旭川会広報委員会

市長、市議会議長、会議所会頭ら創立総会を開催した。旭川市から

旭川会」が平成四年十一月十九日 大阪市で関係者百三十人が集まり

旭川出身の経済人の集い 関西旭川会が発足

関西

官房長官の五十嵐広三

初代会長にはアサノ社長の浅野寛

もお祝いに参列、

交流を深めた。

東京旭川会 〒160

TEL.(03)3363-2721

北海道から史上初の官房長官誕生 第15号 発行 斎橋アサノビル八階 中央区西心斎橋一の一五の七、 氏。事務局は、〒五四二 大阪市 電話〇六(二七一)六三七 株式会社

か、多くのすぐれた人材が長い間、重い雪の下に深々と埋れていた印象であった。旭川という北の風土は、中央政界の檜舞台で活躍する政界人を輩出しにくい何か 度エールを。フレッ、フレッ、 イガラシ!! (I 生 = 元国会社会部記者会、 読売新聞記者) かがあったの

球は巨

酒量は少々。

士本紙広報委員長と本紙編集委員 から官房長官になられた五十嵐会 、保藤次郎氏を煩わし再三働きか メディアの注文が殺到して多忙 五十嵐氏と旭商の同級生の大 『ななかまど』では建設相 田村昌 成五年十一月一日)にようやく出 を第十七回東京旭川会懇親会 ころ、五十嵐会友は政務多忙の中 をきわめた。 披露することにした(次ページ上 挨拶したあらましを改めて紙上で 席された。そこでこの席で同氏が 本紙では半ばあきらめていたと 平

友の一文をいただこうと、

諸氏に「よろしく」とのことずけ 官房長官就任後、本紙を通じ会友 喜びいっぱいに乾杯、懇談した。 に参加して、 商会の総会(平成六年四月十四日 このあと同氏は、母校の東京加 昔の仲間と肩を組み



喜びを語る五十嵐新大臣(第17回東京旭川 会総会で)

大正十三年三月十五日、旭川市に生まれる。啓明小学校、庁市に生まれる。啓明小学校、庁立旭川商業学校卒、昭和十八年のおの方に物産店経営、昭和時間、代議士五期で細川内閣を正月、代議士五期で細川内閣を正月、代議士五期で細川内閣を正月、代議士五期で細川内閣の官房長官(国際相、村山内閣の官房長官(国際相、村山内閣の官房長官(国際相、村山内閣の官房長官(国際相、対の学校、庁の方に、地の学校、市に生まれる。啓明小学校、市に生まれる。啓明小学校、市に生まれる。啓明小学校、市に生まれる。 見られるアイディアの良さと政 これだけであります」と、たん おいているようだ。本人の『申 と村山富市首相も全幅の信頼を はかなり高い。パトンちゃんパこ 治センスは天性のものだろう。 たんと語るが、買物公園などに 大臣就任いらいマスコミの評価 によると、身長1メートル 体重74キロですこぶる健 読書は在旭日 五十嵐先生、この時、首相宿舎に語ったことが新聞に報道された。 ŋ 時の東條英機首相が来旭した バランス感覚のすぐれた政治発させてはならない」と語った。 業界の癒着や金権腐敗政治を再 で生活しているのに、ゴミ箱をおしかけ「国民はひもじい思い は善い実を結ぶ」である。 さんの作品、 のぞくことはない」と強く抗議 て回った。宰相、生ゴミを見つ 期社会党委員長候補であ 警備の憲兵に追い返されたという。 「村山政権が目指すのは実行官房長官に就任後の記者会見 語り草として戦争末期のこと 改革を実践する。 例によってゴミ箱をのぞい 川の友人、三浦綾 座右銘は「善 など。 有力な次 樹子愛

(2)

****** ふるさとはありがたきかな 安安安安安安安安

内閣官房長官 千 十嵐広三

当に長い間の皆さんのご支援の 承知のように建設大臣というこ がとうございます。(会場から盛 お蔭でございまして、改めてこ とになりました。これはもう本 いと思う次第であります。あり の機会に心からお礼申し上げた -し訳ありません。この間の細大変ご無沙汰していて本当に 一政権の誕生に当りまして、ご

もともと本来は建設行政は明

なかそういうわけにもゆきませ 議長さんにもお出でいただきま ているのですが、時節柄なか てやるから」と言ってくださ たが、「早くこい、祝賀会をや なかなか郷里には戻れないの 坂東市長さんにも糸川市会

思った次第であります。 父母のお墓にもお参りして報告 っぱい出たような次第でありま して参りました。その折、二、 ょこっと日帰りで初めて戻り、 三百人の市民の方にお出迎えを ただいて、心から嬉し涙がい それでも先日、秋分の日にち 本当に郷土はありがたいと

起きて新聞見たらもうゼネコン が毎日毎日出ているので大変で 仕事の方はご承知の通り、 日のNHKの放送討論でご

> 的にしっかり出したいと思いま 談合、汚職防止など)に取り組 すが、不眠不休でこの問題(注= 覧になった人も多いと思うので んでおりまして、年内には具体

も旭川の市長をしておりますの ようなものをちゃんとプランニ るいダイナミックな仕事や夢の ているのであります。 い仕事はないのであります。 でありますから、こんなに嬉し ングしてものに創り上げる仕事 それなのに、いま非常に暗 本当にその喜びをよく知

事な仕事を何とか無事やり遂げ 導ご支援をいただきまして、大 を取り戻すべく、頑張っていき ことは全く残念であります。 て参りたいと心から思っており すが、これからもいろいろご指 たいと思う次第であります。 本来の躍動的な明るい建設行政 日も早く暗い部分を取り払って イメージで国民に見られている いつもお世話になっておりま

かえたいと思います。 の皆さんがお元気でご活躍あら とともに、われらが東京旭川会 んことをお願いして、 そのことをお伝え申し上げる ご挨拶に

さらなる前進を

たしたいと思います。

(東京旭川会会長)

八木祐四郎

申し上げます。 く官房長官ご就任を心からお慶び 五十嵐広三先生の建設大臣に続

十嵐官房長官に対しては国民ひと 時期でありますが、それだけに五 あります。 しく期待するところ大なるもの あらゆる面で未曾有の大変革の



八木東京旭川会会長(右)からお祝 いをうけ新大臣はにっこり

取り組んでおります。 同けての発展のための基礎造りに 記念事業が行われ、二十一世紀に を遺憾なく発揮されました。郷土 を設けるなどアイディアと実行力 で初めての買物公園、 旭川市長として在任中も、 歩行者天国 日 本

十嵐新大臣の手腕に大いに期待い クセスの早期実現のためにも、五 港の拡張、高速道路、新幹線等ア 道北の中心都市として今後、 空

> 理想の 実現 を

正 康

ご多忙の中をご出席いただきまし 丘会館で開催されました。その節 支部総会が池袋サンシャインの緑 めてのことなので何と言っていい 報であり、母校旭商にとっても初 で官房長官に就任されました。こ 先生が建設大臣に続いて村山内閣 り、また同郷人である五十嵐広三 れは私たちにとって近来にない朗 平成五年四月十六日、旭商東京 か、嬉しさをかくせません。 細川内閣で私どもの同窓でもあ

極みであります。 た先生に、 一今や政界は汚濁に満ち不信

家が出てこなければならない 生のような清潔にして有能な政 先生もにっこりと笑ってうなずか このような時にこそ、 と壇上からご挨拶しましたら、 五十嵐 先

矢野正康副会長

とは、旭川のPRにもつながるこ す。旭川から大臣を出すというこ

とと思います。

ご就任を心からお祝い申し上げま 発案者でもある五十嵐さんの大臣 さん以来の大臣です。買物公園の 五十嵐広三さんは、 佐々木秀世

地は総理大臣以下各省大臣を続々 例えば広島県や山口県という土 申し上げます。 せん。改めてご就任おめでとうと かつ有難いと言わなければなりま するに至ったのですから私は驚き を経ずして突如、その希望が実現 れておられました。その後何か月

します。 活躍されることを心から祈念いた い活躍の経験をもとに思う存分ご 第でありますが、今日までの幅広 あり、大変なお仕事と推察する次 きわめて難しく、至難なポストで 慶賀申し上げます。今後の政局は 人のすべての者が、心から祝福し むろん私だけでなく、 在京旭川

を願ってやみません。 理想を中央政界で実現されんこと 信じます。いよいよもって日頃の いに期待し応援してくれるものと 多くの国民も先生のご活躍を大

·旭商東京支部会長 東京旭川会副会長

将来は首相の誕

れない辺地ないし遠隔地の積雪を を含め日頃、とかくふり向いてく いる印象が強いが、この際、旭川は常にさんさんたる陽光を浴びて

霧を晴らして欲しいと思

(東京旭川会副会長)

際的になるでしょう。 があれば、旭川の地名は くから首相が生まれるようなこと R効果をもたらしています。 と輩出して、 そんな日がくることを夢見てい もしこんど旭川ないし、この近 期せずして土地 一段と国

て閣僚をお勤め願いたいと考えま だけでなく末長く、さらに度重ね による波及効果を考える時、 政治のもつ、あるいは大臣就任 今回

(東京旭川会副会長)

庶民感覚の政治を

大久保藤次郎

い申し上げた?。一商同級生の一人として心からお祝一商同級生の一人として心からお祝

模型をこしらえて天井から吊す作る踊り場に、アメリカの軍用機の いのは、同じ五年C組にいた当時 業をしていた。 のこと。私が校舎正面玄関上にあ 旭商時代の思い出で忘れられな 米軍の空襲を予想

> かを描いていたようだ。 ってくれた。美術部で抽象画か何 ってきて「手伝ってやろう」とい であった。この時、五十嵐君がや して来襲敵機の識別用にというの い同級生といえた。 面倒見の

けている。これからも大いに国民 いるので庶民感覚は十分に身につ を通じ住民の生活にじかにふれて 長を長くやっていて、末端の行政 の裁断からだろうと思う。旭川市 金値上げを半年おさえたのもキミ こんど大臣になって首都高の料 ためのマツリゴトをしていただ

> きた ミの言動をじっと見つめている。 ٠....٠ 光遙かに仰ぎ、 終りに校歌の一節をエールに一 高鳴る胸の血潮を鎮め、希望の 東京にいる昔の仲間 やがて翔らむ鵬の (東京旭川会幹事) がキ

> > 車より人間優先の買物公園など、

旭川市長時代全国に先駆けて、

からお慶び申し上げます。

同郷の者として誇りに思

EV

心

数々のアイディアに喝采を送って

おりました。

クリ ンな活躍 を

須藤智恵子

活躍を期待いたします。

· 桜花会東京支部長、東京旭川会幹事 /

クリーンでクリエィティブなご

全うなさいますように。 実行力を駆使されまして、 存じますが、構想力豊かな発想と

責務を

いろいろとご苦労も多いことと

うございます。 内閣官房長官ご 就任、 おめでと



松原

旭

III

期待したい

旭川出身の五 郎部俊朗さん

ろべ・としろう)もその一人だ。 三十四歳。地元の旭川中から旭川 昭和三十四年、東旭川の生まれ。 若きテノール歌手、五郎部俊朗(ご 続々と、 ら、豊かではやかな現代っ子が 雪が深く、 北海道教育大旭川校の音楽 花の東京にやってくる。 あのきびしい旭川か

場で、わが郷土旭川のため大いに

建設大臣から官房長官という立

利益誘導を、と思ったものの、公

的立場から一地方のために政治力

を発揮するわけにもゆくまいと思

まいか。

大臣を次々に輩出している地方

ない辺地といっていいのではある

旭川はいろいろな意味で陽の当ら

しかしながら全国的に見ると、

とめている。

見ると『旭川党』の一員だと受け

おられるが、われわれ旭川人から

五十嵐大臣は社会党に所属して

団総監督の五十嵐喜芳氏に認めら 演したのがきっかけで、藤原歌劇 していた。札幌の新人演奏会に出 科を出て、 れ内弟子に入った。 東陽中で音楽の先生を

押しのこの世界で、第一人者の 十嵐氏に認められること自体が大 このこの世界で、第一人者の五東京芸大や名門の音大出が目白

舞台に立つとは旭川時代、 も見なかったらしい。 デビューした。当人もこうした檜 ン・ジョヴァンニ」でさっそうと てきて間もなく藤原歌劇団の「ド 旭川市から新人奨励賞を授与され かったに違いない。一九八九年に 晴れて帰国した。帰っ

デビューするのは異例といってい のでしょう」とおっしゃる。 もよかった。親からいただいた うしたプロの歌手として国際的に 楽の先生を育てる教育大学出がこ ス、チャイコフスキーなどの国際 び「トーティ・ダル・モンテ」で 器』に加え真面目な勉強が実を結 アに四年間留学する。天性の「楽 変な出来事だった。 コンクールに次々と入賞した。音 一位入賞をはじめ、マリア・カラ んは「人脈にも恵まれました。運 *体*という楽器もよろしかった その五十嵐氏のすすめでイタリ 当の五郎部さ

ら一日に一時間くらいしか声を出できますが、東京では住宅事情か と子供が一人——。旭川にいたら、 まいアパートにピアニストの家内 たね」と重ねて声をかけると「せ り。「お住居は井の頭公園近くでし やっと暮らしています」とにっこ っこい顔をほころばせて「何とか せません」と、ちと悲し気。 近所のことを考えずに大声で練習 トレートに聞いてみた。

りとも。 川に住みたい。北海道で暮らすのないのですが、ぼくはできたら旭「仕事がら東京にいないといけ リスタルホールのオープンで「こ が夢です」と語りつぐ。旭川の と財が必要らしい。 の道」「オーソレミユ」「菩提樹」 に国際的に活躍するには、なお時 の三曲を歌った。この歌手、さら せめて声援な (いの字) 7

井頭一一二八一八、ケヤキハイツ に応じたいとの由です。 *五郎部俊朗さん住所=三鷹市 七八。都合のつく限り出演依頼 電話〇四二二 (四六) 九

五郎部俊朗氏 イタリア留学の費用もかなりか 「クラシックで食えますか」



仕組み。

がオープン

大雪クリスタル

ホ

ル

建設費

一億五千万円。

平方メートルの敷地に鉄筋コンク した。建物全体として遠くにそび東居住の木村博介さんの案が当選 リート造り、地上二階、 施設のあらまし をこめて平成五年九月一日午後一 市大雪クリスタルホール」が市内 して建設された文化の殿堂、「旭 のプラザがある。 中庭には上川盆地を表現した円形 える大雪山連峰をイメージして、 した。名称は市民から公募、 予算八〇億円で平成二年八月着工 堂の内部を紙上でご案内しよう。 数多くの各地在住の旭川人の期待 神楽三―七に、三十余万の市民と 定床面積三七〇〇平方メートル、 晴れやかにオープンした。殿 旭川の開基百年を記 面積二六五〇〇 地下一 末広 階

> 「北国の自然と人間のかかわり」 このモニュメントだけで ホールの常設施設 の目 文部大臣奨励賞を受けた。入選曲 部員四十七人)が中学合奏部門で 学マンドリン部(米沢有香部長、 行われた全国こども音楽コンクー の『大賞』に女子の部員たちは思 目は「序曲レナータ」で、日本一 ル(テープ審査)で、 わずバンザイ。おめでとう。 平成五年一月二十四 旭川光陽中 日

綱引きで見事優勝

をテーマに、先土器時代から縄文

(旭川地方のアイヌ民族)、開拓

擦文時代、ペニウンクル

発展期から今日に至るまで二

引きクラブが優勝した。 手権大会男子の部で、参加五〇チ 野秀彦氏、 市で開催の全日本軽量級綱引き選 ームを数えたが、テクセル旭川綱 -成四年十一月二十二日、 選手八人。 監督は中 岐

型など。さらに上川盆地の生ち立万年前からの生活道具、建物の模

ちなどが常設展示されている。こ

のほか特別展示場や郷土学習室な

ボールで全国制覇

ち着いたムード。

音楽堂 五九七席のホー

椅子などに道産材を用い、 本堂 五九七席のホール、

が、床、

輝いた。 抜ゲートボール大会で、旭川チー 子主将ら七選手が善戦して優勝に ムはミドル・レディス級で猪狩優 平成五年五月二十二日、二十三 神戸市で開催の第八回全国選

クリーンなども整えてある。レセ

プション室は椅子席一五〇人収容

全日空機も新ライン

会議可能。

同時通訳設備や映像ス 椅子席で三〇〇人の

ご存知? 旭川温泉

調査中、東旭川町瑞穂の 年十二月、地熱開発のボーリング から噴出したもの。 の森」で一二〇〇メートルの地下 でいる。いずれひと風呂浴びに ットルの利用が可能で、 温度は四三度C、毎分八〇〇リ 『旭川市民』誌によると、 ナトリウムなどの性分を含ん 川に待望の温泉がわき出した カルシウ 「21 世紀 、平成四

緑色の豆ランプ一五〇〇個をセッ

社競合でいっそうのサービスを。

マンドリンで光陽中優勝

きますか。

衛星の電波を受けて約三分間、

ステンレンスを素材にしており、 いう。ハーフ・ミラー・ガラスと って立ち上る姿をイメージしたと

番機の出迎えと発出発便を見送っ 杉浦喬也会長らが勢ぞろいして一

旭川からの初就航便には二百

乗り込み、成田に向った。二

合わせたトランス構造。未来に向 末氏の作品で、三角形の面を張り の正面玄関前にあるモニュメント クリスタル・ダイヤモンド

建物

ートル、環境造形作家、

西田 幅一五

東市長、ミス旭川らと全日空から十二月二十六日、旭川空港には坂全日空機が就航した。就航初日の

末から日本エアシステムに続いて

旭川間に平成四年十二月

高さ七・五メートル、

井上靖通り」 がオープン

東京で

ル、一部二階建、鉄筋コンクリー 丁目に延床面積四四五平方メート 文学活動をたたえた「井上靖記念 生まれの作家、 旭川市四区一条 オープンした。 が平成五年 井上靖氏

每週月曜日休館。 を回想させている。観覧料は一般 作品が陳列され、井上さんの生涯 りの陶芸家・河井寛次郎、 二〇〇円、小・中学生一〇〇円、 金子鴎亭、画家・平山郁夫氏らの 書家・

楽しめる。 若草の春、川の夏、紅葉の秋、白 春光町一、二区の八三五メートル 井上靖通り 雪の冬など四季おりおりの変化が でいわば道路を活用して小公園 旭川市春光大通り、

井上靖ナナカマドの会 **/ンとともに同館内に** 記念館オ 「井上靖

平成5年7月24日,井上靖氏のふみ夫人が来旭され,「井上靖通り」の通り初めに参加された。写真は説明板の前で坂東市長の説明を聞くふみ夫人(和服姿)

実の洋燈」を配布、 人会員年額三千円、 ナナカマドの会」が生まれ 会などがある。 機関誌「赤 た。 講演 い個

旭川文化賞に一団体と一

の普及に務めた。 地の行事に参加してモダンバレエ 地元旭川市の公演をはじめ道内各 ▽板谷モダンバレエ研究所。板谷 次の団体、個人に与えられ 友恵さんが昭和二十五年に開設、 は平成六年三月、授賞式が行われ 第十八回旭川ななかまど文化賞 た。

生原稿を中心に、井上さんとゆ

ト造り。自筆の詩などのノートや

▽高木武さん。昭和三十年に旭川 ▽児玉笑子さん。民謡の講師とし 者として音楽発展に尽力された。 放送合唱団に入り、指揮者、独唱 て二十余年間、 千人以上の門弟

スポーツ賞も

教師で北海道体育技術委員長、東▽スポーツ賞△小野麗子=高校の とスポーツ奨励賞は二月に授賞式 盟会長などを歴任した。 クリング協会会長、 任した。藤井淳一さん=昭和五十 京オリンピック組織委員などを歴 が行われ次の各氏と団体に輝い 成五年度の旭川市スポーツ賞 旭川体育会会長、 旭川銃剣道連 旭川サイ

際ウィンブルドン・ジュニアや全ミントンのペアで、平成二年、国 ミントンのペアで、平成二年、 増茂孝枝、中山智香子さん=バド 創立いらい全道高体連で総合優勝 ▽スポーツ奨励賞△旭川大学高校 女子スキー部=昭和二十三年同部 数々の栄誉に輝いた。

区

料

酬

期 助 役

末

手

当

分

長 市 給

役

長

収入役

副議長

収入役

議長

副議長

議 員

助

議 報

> 議 員

市 長

特別職の給与

給料月額等

1,020,000円

840,000円

740,000円

610,000円

540,000円

500,000円

2.2月分

2.6月分

0.5月分

5.3月分

2.2月分

3.1月分

(支給割合)

(支給割合)

6月期

12月期

3月期

計

6月期

12月期

3月期

計

国高校大会で優勝した。

平成五年旭川文化賞

さん=アイヌ民族文化の紹介に功 俳人協会北海道支部副支部長。 仁さん=俳誌『青女』主宰、 ▽同旭川市文化奨励賞△荒井和子 ▽平成五年度旭川文化賞△新明美 石川信夫さん=日本野鳥の会 大雪山系の鳥類研究

当など加えると、

まずまずの給与

扶養手当、

住居手当、

通勤手

といえる

明るい町にとパレード

犯罪のない明るいまちに」と

まわっている。

このほか時間外手

月額二十八万四千三円をかなり上

二万九千百十六円、

国家公務員

除雪費が何と十七億円

九千五百万円の補正予算を組んで算を組んだが、足りなくなり三億 関東地方ではちょっと考えられな 間にあわせた。 赤字をもたらすもの。 いようなマイナスである。パーサ かけ記録的な大雪に見舞われ、 ス面もあるが、 スキーなど雪国ならではのプラ 2川市では当初十三億円の予 - 間の平均の二倍近くに達し 地方は平成五年から六年に 東京を中心とした 大雪は予想以上の

市の職員の給与は?

広報誌 旭 川市民』 (平成 六年

東防犯協などの共催で平成五年十 十一 日

公園まで町ゆから一條買物 犯を呼びかけ 市民文化会館 く人たちに防 前から約二千 人が七條線道

E祝 引 思想

50万人目、当り!!(サッポロビール工場で)

市市民委連絡協、



旭川市民の盛大なパレ

防犯パレード 5.3月分 をくり出した (写真)

四十二・五歳で平均給料月額三十また、一般行政職では平均年齢

の給与は左表の通

号)によると、

市

以

莂

©©©©©©© 新 た旭

す」と歓迎の辞が述べられた。

問旅行は、 た。お祝いのクス玉が割られ、記東京旭川会の見学グループから出 場開設以来の見学者五十万人目が 学した。ビール工場の見学では工 のサッポロビール北海道工場を見 気軌道のバス二台で、途中、恵庭 スタート。新千歳空港着、 八月三十一日羽田発の全日空機で 保さんと星埜和さんのお二人、 保さんと星埜和さんのお二人、お目は山田勝久さん、前後賞に高田 念品を贈られた。幸運の五十万人 、落成、見学を兼ねて、平成五 東京旭川会恒例の第九 大雪クリスタルホ 回 、旭川電 郷土

迎式が行われた。 さんの期待にこたえられるように 市役所前に到着、 大勢の市職員の出迎えを受けて歓 かくてバスは午後五時すぎ旭 同助役から「皆 波岸裕光助役ら

泊する観光客も増えてきていま 元気でユーモラスな挨拶で閉会し しい方々も出席され、 市議会議長の乾杯で宴に移った。 す」と現状を述べられ、糸川一之 雪の美術館なども好評で市内に宿 に山川久明旭川商工会議所会頭 会長も途中から参加された。最後 宴席には元東京事務長など懐 、八木祐四郎

した音楽堂など、市民の文化の殿だんに使って残響などに充分配慮

示する充実した博物館、木をふん 史、文化、自然に関する資料を展

堂と呼ぶに相応しい威容に喜びを

旭川市を中心とした北北海道の歴 る同時通訳設備をもった大会議室 などを見学、六ヵ国語に対応でき

しい国際会議場、博物館、

音楽堂

落成式を終えたばかりの、

上発 金温泉から小樽へ二泊 旭 Ш に 一泊したあと、 の旅を楽 行

@@@@@@@

の生家の近く、 旧 旭川偕行社

ルホールへ。 すっかり変貌した住環境の素晴ら が展示されている。その後バスは 洒な和風建築で、 刻美術館に改造中) い緑ヶ丘を回って大雪クリスタ 氏のゆかりの品 に隣接した瀟 (彫

クリスタルホール前のモニュメントで郷里訪問の-

終えた。 大変嬉しい」と挨拶があり、 日本画の作者、 タルホールに旭川会から寄贈した 待しています」と挨拶し、 からも旭川のいっそうの発展を期 「郷里に私の絵が飾られることは 当会の矢野正康副会長は「これ 三浦白琇画伯から クリス

などが将来の課題で、美瑛の丘、 ります。市の中心部と結ぶ歩道橋 ールとカルチュアゾーンの評があ 産業センター、 からは「大雪アリーナの落成を記 きたい」と述べられた。波岸助 まり立派な施設を活用していただ 野副会長から「大雪クリスタル 田陽子幹事司会で開催された。矢 金」で有志による懇親夕食会が 念して東京旭川会が植樹したイチ ールは良い命名だ。市でもPRし イの木も大きく育ちました。地場 て日本中から若い人なども大勢集 ついで夕方六時から居酒屋 大雪クリスタル

靖記念館を見学した。 プンしたばかりの井 は午前九時ホテル 記念館は氏

は

七月にオー

これからも街づくりに努力し

月三日早朝、 に途中で合流させてもらった。十 一路小樽着。 私は飛び入りでこの旅行 白金温泉のホテルに

りないくらいで、土産を買うの の倉庫のガラス館へと見て回りま 緑また緑の中をバスにゆられなが 忙しい思いをしました。 した。一時間ではとても時間が足 朝から澄みわたった青空の下、 裕次郎館から石造

妹と一緒にこの温泉へ湯治に来て 小学生の頃、 眼下を流れる渓流を見ていると、 いた頃のことが懐かしく想い出さ に泊りました。温泉に入りながら その晩は久しぶりに定山渓温泉 向いの裏山に細道があったり、 夏休みになると母や

石の地蔵さんが立っていたり、千 人風呂で蛙泳ぎを覚えたりしたこ その夜は夕食の後、 いつの間

かホテルのスナックに入っていま

「第九回郷土訪問の旅」 (順不同、 敬称略) 参加者

桑本平八、竹下夕ミ、

高田和子、 和田昌実

今壬子、

星埜和、

木佐木輝子、

堀川和延、 村上登茂子、 横内礼子、 岡元裕子、 北原豪彦、 牧野哲雄、 花輪元治、 山田勝久、 高橋文子、 派順子、 南栄二、荻野京子、松島 豊蔵重雄、 本間富美子、三浦久子、 中井喜代之、西原敏威 谷本ヒサ、 佐々木満夫、増宮健三、 津村利幸、 杉本哲男、 坂東幸子、 竹下朝一、高田敏代、 大城栄子、三浦白琇 八木祐四郎 福居秀一、 園城つる子 伊塚清嗣、 本間敏弘、 西田育子、 川順子、 登博美、 増宮聡、 伊塚幸子、 竹原茂雄、吉田晶、 小須田富雄、 東勝利 北原ヨシ子、増宮和枝、小栗 松島勝次、阪本珪子、武田陽 高田保、伊塚幸絵、向井地和

福居浩一、

高田忠夫 岡元信 、鈴木与之助、和田トシ子、、岡元昭男、村越政信、竹、、松浦美喜雄、磯美恵、沢

渡辺尚子、関

向井地博明、

鴻上修一、 本間智子、

加藤桂子、 渡辺栄子、

岡元昭男、

谷本絵麻、

ゃべりをしたりで、いつの間にか れてダンスのお相手をしたりおし さんがいたりで、 のお仲間の中に僕の親友の弟の奥 ラストまでいてしまいました。そ した。心地よさそうな歌声につら びっくりしまし

次の朝、

バスは大倉山シャンツ



白金温泉の宿にて

弘幹事の司会により総会が始まり 催された。定刻午後六時、 の審議に移った。

との監査報告ののち、 昌監事より適正に処理されている て別掲の通り報告があり、 報告並びに決算報告]これについ [第一号議案=平成四年度事業 全員異議

提案があり、 く承認した。 計画並びに予算案]は別掲の通り [第二号議案=平成五年度事業 全員異議なく承認し

[第三号議案=役員改選につ

のてっぺんに到着して、 ェに着きました。まずジャンプ台 かりに高さに仰天。 あっとば

きっと反対しただろうな」などと 、ましたが、ご一緒させていただいいながら眺め札幌駅でバスを降 「ここから飛ぶの ―親兄弟なら

いて、

楽しい想い出になりました。

厚くお礼申し上げます。

旭川市三条十一丁目

古越康允

催された。定刻午後六時、本間敏より新宿・京王プラザホテルで開 八木祐四郎会長の挨拶ののち議案 会は平成五年十一月一日午後六時 第十七会東京旭川会総会、懇親 植木宏 他の役員については留任の線で委 の留任が決定した。また会長より て〕これを諮ったところ会長留任 事の司会で、 親会に移った。ついで加藤桂子幹 嘱いたしたいと述べた。 八木会長が「坂東市長はじめ市関 を終了し、午後六時十五分より懇 費未納の方を整理して五百三十五 ました。現在会員は会則による会 係者、国会議員も多数お出で願 名となります。先般の郷土訪問旅 発言があり全員が賛成し、会長 以上をもってすべての議案審議 来賓の方が入室し、

康に留意してお励み下さい」 行には八十六名もの多数が参加し て盛大な歓迎を受けましてお礼 坂東市長もどうぞ



坂東市長へ花束贈呈

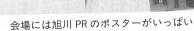
がた近況報告致します」と挨拶 らもいろいろと支援をお願いかた も検討を進めております。これか 旭川駅周辺の開発、頭脳立地計画 掃工場なども工事を始めており、

川市長へ花束が贈られ

松倉直子さんから八木会長に花束 会の挨拶をし、 このあとミス旭川

Va

が贈られた。 堂を纒めた施設で、 十億円を投じた大雪クリスタル しい。旭川開基百年を記念して八 た郷土を大事にすることが大変嬉 旭川出身の方がこのように生まれ は吹雪の旭川を発って来ました。 また、市立病院、 念館もこの夏オープンしました。 ルは博物館、国際会議場、 続いて坂東旭川 中央図書館、 市長から 他に井上靖記 今日 音楽 ホ



党の五十嵐広三さんが建設大臣に すので皆様のお力添えとご健勝を いろいろと郷土のために頑張りま 行ける便利な空港で、これからも の美しい周辺の山々と景観は日本 晴天の今頃は真白の大雪山、紅葉 離着陸できる二千五百メートルの ます。現在旭川空港は二千メート るせいか法務政務次官に就任し、 の大臣で、 木秀世が運輸大臣以来の地元出身 滑走路の工事をやっております。 ルの滑走路のほかにジャンボ機が 三ヵ月法務大臣にお仕えしており です。市中心部までも短時間で 引続き桑本事務局長から来賓の 私も弁護士をやってい 国会議員を代表して ・年前父の佐々

りで会う友人、知人の話がはずん け取って大喜びの人など、 航空券など、予期しない景品を受 始まった。毛皮コート、 すべて道産品が揃えられ、一年ぶ 福引抽選が武田陽子幹事の司会で 味覚も並び、飲みものもビール、 挨拶された。会場には盛沢山の料 場に駆けつけ、さっそく壇上から た。間もなく五十嵐建設大臣が会 長の音頭で乾杯があり、宴に入っ ついで、糸川一之旭川市議会議 ウィスキー、焼酎、ワインと 南瓜、とうもろこしなど秋の やがて皆が楽しみにしていた 地元から贈られた馬鈴 旭川往復

記念致します」と挨拶。

副会長の音頭で萬才三唱して散会最後は、福村健蔵旭川観光協会

十六回総会成功裡に終る

時から、東京・新宿の京王プラザ 会は平成四年十月二十七日午後六 第十六回東京旭川会総会、懇親

並びに予算案についても同事務局 四四五円。黒崎弘監事から「収支九、四五〇円で、繰越金七九四、 案通り承認された。 長から説明があり、 号議案および平成四年度事業計画 決算は適正に処理されている」旨 年度事業報告並びに決算報告では の監査報告があった。続いて第三 た。収支の部はそれぞれ二、九八 桑本平八事務局長から説明があっ 議に入った。第一号議案=平成三 木祐四郎会長が議長席について審 まず大野武夫幹事の司会で、八 両議案とも原

で皆さんのご助力、ご支援で多数 が、最近百五十名内外の出席なの 長から「出席者は二百名が目標だ た。本間敏弘幹事が司会、八木会 以上で総会を終え懇親会に移っ 川の力になることを考



会場は食欲の秋でした。

第17回東京旭川会総会出席者 (順不同

▽来賓=旭川 市 長 坂東徹、 旭

らそれぞれ花束が贈呈された。 市東京事務所の谷由利子の両嬢か えていきたい」との挨拶があった

たい」と挨拶があり、伊藤英子幹に努めてゆきたいのでご指導願い ずか一時間半で結ばれるようにな 続いて来賓の上草義輝衆議院議員 事から同助役に花束が贈呈された った。二十一世紀に向けて街作り 暮れに札幌までの間が開通し、わ の指定を受けた。高速道路は昨年 想の地域指定を北海道では当市の 明るいニュースとして頭脳立地構 からご挨拶をいただいた。 月に国際コンベンションシティー み受けることになった。 の前倒し実施に取り組んでいる。 壊の影響で市の財政収入も落ち込 んでいるが、公共予算三十七億円 に代り宗万明助役から「バブル崩 このあと、渡米中の坂東徹市 また、一

頭の小檜山亨氏が氷室醸造の「大乾杯の音頭は旭川商工会議所会 幹事の軽妙な司会で進み、沖縄・ 談義に花を咲かせているうちに、 雪」で元気良く杯をあげ懇談に入 景品に当選したご婦人が飛び上っ 九州のペア無料航空券など豪華な お待ちかねの抽せん会。武田陽子 どを思い浮かべながら、 大雪山や、ナナカマドの赤い実な た。すでに雪をいただいている ふるさと

戸久之、島礼弘、 田ミエ子、島田実、島田端子、 夫、高橋英治、高田保、 関口和子、 高橋文子、 竹村政芳、 中山豊昭、中本和子、 新国園枝、西館利 豊田和郎

楽部、米内哲雄 中島行雄、ニッカウヰスキー常 支店・佐伯泰、サッポロビール・ 新井弘一、日本エアシステム東京 輝雄、全日空東京支店副支店長・ 収入役・則末誠一、道北地域旭川光協会副会長・稲村健蔵、旭川市 連合会会長・伊藤信人、 務・渋谷尚史、北海道ふるさと会 地場産業振興センター専務・松山 商工会議所専務・柳谷宏、旭川観 前旭川市会議長・賀集一正、旭川 議長・糸川一之、市議会事務局長 市利書課・菅原泰彦、 ミス旭川・松倉直子、 北海道俱 旭川 市会

家一衛、海老澤美智子、遠藤隆、集院実、梅原音二、植木宏昌、氏 伊藤一男、伊塚清、岩崎久子、 斎藤弘明、佐藤貢、島田嘉明、 木秀典、坂上博二、佐々木雄一、 本平八、小柳武二、小西栄一、佐々 行、風間昶、菊池正、黒崎弘、桑 大久保藤次郎、織田典子、大西幸 大塚栄子、荻野京子、小川礼子、 ▽会員=五十嵐広三、 加藤桂子、笠原貞夫、金田英 大村高久、太田幸雄、大西浅 小栗隆治、折戸昭三、加藤辰 武田薫、高橋正夫、高野哲 石倉末松、 、杉山恵子、末木実、島田嘉明、島 、田村昌士、武田、関口緑、曽根田 田中国夫、竹村 磯美恵子、 津村利幸、 今津寛、 氏 伊 飯

> 村上登茂子、室谷文治、村本敏昭、むつ子、向井地和子、向井地博明、宮森信之、三浦白琇、三浦規、南 茂、柳沢滋、南栄二、御手洗正夫、松原益子、松村豊、松島蔦、松永 道弘、山本正純、 孝、八木祐四郎、 村上康範、森陽一、森真弓、 松原益子、松村豊、 本間敏弘、 広野貴之、日置守一、 恵美子、長谷川健一、 坂東幸子、 畠山竜英、 堀川和延、 横川正市、 矢野善三、 矢野正康、 坂東勝利、 松島蔦、 松原利 平岡美恵子 福原博子、 横山師 衛 松治、

第 17 回総会寄付ご芳名 (順不同・略敬)

称

▽日立電線▽北海道ふるさと会連 おこし▽美容室テーコ▽薬日本堂 ヰスキー▽サッポロビール▽日 ナルホテル▽合同酒精▽ニッカウ 八木祐四郎▽矢野正康▽大城栄子 合会会長▽佐賀商店▽吉田 エアシステム▽全日空▽毎日新聞 長▽道北地域地場産業振興センタ 田村昌士▽竹原茂雄▽ 松原利治▽寺田英子▽福原博子 ▽男山▽高砂酒造▽旭川ターミ 長▽市議会議長▽旭川 本間敏弘 一敏明▽ 本

五つの委員会も

各委員会のメンバーは次の通り。 務・行事・旅行・広報・親睦の五 委員会を設置することとなった。 前年度に引続き、 総務委員会=委員長・堀川和 副委員長・折登建憲、 会の運営に総

同

・植木宏昌▽

行事委員

井地和子▽旅行委員会=委員長・ 次郎、同・須藤智恵子、同・高橋 員長・伊藤一男、委員·大久保藤 委員会=委員長・田村昌士、副委 同・原公朗、同・加藤辰雄▽広報 竹原茂雄、 高野哲男、同・土屋初代、同・向 会=委員長・南栄二、副委員長・ 子▽親睦委員会=委員長・本間敏 委員・寺田英子、同・武田陽子、 大野武夫、委員・伊塚清、 武二、同・須藤智恵子 同・橋本裕子、同・岩村久 『委員長・武田陽子、委員・ 副委員長・花輪元治、 同・加藤桂子、 、同・海 iii

・会費納入について

ぞ三年間未納のときは自然退会と 時あるいは後日払込で納入願って することになっています。平成五 いますが、未納の方について会則 振込(北海道拓殖銀行新宿支店普 簿から削除することになりますの 発行を予定しており、その時点で 年八月末現在で会員名簿の改訂版 通預金0126610東京旭川会 いては、郵便の払込票または銀行 で、よろしくご協力を。納入につ 三年間会費未納の方については名 年会費の納入については、総会 にお願いします。

▼平成五年度役員改選

藤桂子、加藤辰雄、桑本平八、須惠、大野武夫、大久保藤次郎、加惠、寺田英子、伊塚清、折登建一男、寺田英子、伊塚清、折登建一男、寺田英子、伊塚清、折登建原利治(以上再任)▽幹事=伊藤 藤智恵子、 竹原茂雄、 竹村政芳、

> 田千里、吉田敏明、御手洗正夫(以花輪音三、林輝一、村井與吉、吉 再任)▽事務局長=桑本平八(兼 ▽監事=黒崎弘、植木宏昌(以上 小柳武二、高野哲男(以上再任) 和子、岩村久子、 和延、本間敏弘、 旭川観光協会長・金森耕造、前市 一之、商工会議所会頭・山川久明 市長・坂東徹、市議会議長・糸川 上留任)▽名誉顧問(旭川市関係) 任・再任) ▽顧問=縣二郎、梅原 正、前商工会議所会頭・小檜山亨 土屋初代、 武田陽子、 前議会議長・賀集一 海老澤美智子、 南栄二、向井地 原公朗、 高橋文子、 橋

▼ゴルフ同好会会員募集

待ちします。 度も春秋二回のコンペを計画して 当時のメンバーの方々で転出され ▽連絡先=親睦委員会本間委員長 員を募ることと致しました。本年 ので、あらためてゴルフ同好会会 方々は洩れている現状であります た方も多くまた新しく入会された とコンペを実施してきていますが、 ます。このなかで、ゴルフが細々 することなく誠に申し訳なく思い いますので多数の会員の入会をお したが、諸事情からほとんど活動 各同好会の申込みをいただきま

▼平成四年度決算

=〇四二三一八一一六八六三

〒一八四・小金井市本町五 —— 本間不動産

几 ・九・一~五・八・三一

> 雑収入 寄付金 年会費 繰入金 事務費 交際費 会議費 通信費 印刷費 合計 懇親会費 名簿売上代 懇親会費 (支出の部) (収入のは 部 八〇四、 五〇二、七九四、 二六〇、 四八七、 11111 三五四、 二四、 八七、 六七九四円 六七九四円円 000円 000円 四五円

●事務局日誌

手数料

繰越金 雑費

二、

八〇四、

六七九円四八三円

睦委員会 ▽4年1月18日=北海道ふるさと 長出席▽12月7日=第2回幹事会事の「ふれあい座談会」に八木会 回総会懇親会▽11月6日=横路知 2回実行委員会▽10月31日=第15目5日=第15 9月27日=第1回実行委員会▽ 日=第3回幹事会▽6月6日= 会連合会新年交礼会出席▽2月20 ◎3年9月12日=第1回幹事会▽ 三・九・一~五・八・三一 10

◎4年9月2日=第1回幹事会▽ 回旅行委員会▽3月18日 =会報発送▽5年1月26日=

> 幹事会▽7月21日=第3回旅行委 会▽8月31日=第9回 員会▽8月20日=第4回旅行委員 回旅行委員会▽6月3日=第2回

> > 第18回総会10月18

日

月6日の幹事会で第18回総

恵子、 文子、岩村久子 田村昌士、大久保藤次郎、 伊藤一男、 橋本裕子、

ク、リベラルイン旭川パーク、ツール、アリーナ、リサーチ・パー

▽それにしても、クリスタル

をやたら使うと文化づくりと考え ある程度やむをえないが、横文字 のハンラン。外国語の日本語化は インハープ橋などなど、横文字名

ち東京の旭川人はじっと『旭川市 らせるのが市広報誌の常道。私た なのか、たとえ既報でも改めて知 小檜山亨の三氏、どういう功労者 と入れるのが礼。また、市功労者 もない。忙しい中をせっかく来旭左端は横路道知事なのに何の説明 チパーク造成のクワ入れ式の写真 五年六月号)第一頁の旭川リサー 民』を見つめている。いっそうの として表彰の大谷正雄、木幡英子、 したのだろうからご氏名はキチン 三人がクワを入れている図柄だが ▽市の広報誌『旭川市民』(平成

からお祝いしたい。こんど、こう 歴史の無視は文化の無視につながる。 どう位置づけるのか。もともと屯 さらに「軍都旭川」を歴史の中に 神というものがあるのかどうか。 フトウェアだろう。由来、旭川精 欠かせないが、やはり精神的なソ 身。物質的なハードウェアも必要 第二師団も厳として存在していた。 ではなかったはず。歴史の事実と 田兵は北の鎮めの防衛軍で外征軍 した立派な施設の維持、管理と中 ▽ともあれ、ホールの誕生を心 陸軍の第七師団も自衛隊の

の旅」出 86 「郷土訪問

本紙の編集スタッフ=桑本平八 須藤智

> 10月10日まで配布のハガキでご の間で開催と決まった。出欠は の京王プラザホテル四階「扇」 会は10月18日午後6時から新宿

回答をお願いします。

編集後

沢山。「ミス旭川コンテスト」「舞 は何だろう。やはり独創的なイベ と目白おし。この中の《大目玉》 会」など、これでもかこれでもか ろくまつり」「自衛隊員の盆踊り大 川下り市民カーニバル」「大雪さん 踊パレード」「大連合神輿」「石狩 によると、旭川の夏まつりは盛り たら誤りだろう。 ントが欲しい。 ▽『旭川市民』(平成六年七月号)

いて原稿をまとめた。いっそうの 最終的な編集会議は七月十六日開 て平成六年十月一日発行とした。 ·愛読を。(ZZZ) ▽編集の都合で今号は15号とし

訂正とお詫び▲

日第10 田村ツマ様はお元気で札幌にお過 ◇前号で訃報としてお知らせした 1日第11号を第14号に訂正します ◇会報号数訂正。平成3年6月5 号を第13号に、同4年10 お詫びして訂正します